



# みなみ

保健福祉センターだよりは月1回、15日号に掲載

人口 271,610人 (-56) 男125,629人 女145,981人 世帯数 136,855世帯 (+15) 令和7年3月1日現在推計(前月比)

開 = 日時、開催日、期間 所 = 場所 問 = 問い合わせ ☎ = 電話 F = ファクス 対 = 対象 定 = 定員 料 = 料金、費用 持 = 持参 申 = 申し込み 電 = メール



坂口 瑞来(さかぐちみずき)さん(10歳)作 ※年齢は応募時のものです  
似顔絵募集中  
応募方法は区ホームページを見てね。



区の広報担当キャラクター「ため蔵」くん

区役所代表電話 ☎561-2131 区ホームページ 福岡市南区 検索 〒815-8501 南区塩原三丁目25-1 窓口受付時間: 午前8時45分～午後5時15分 (土日・祝休日・年末年始を除く)



## みんなでつくろう 花いっぱいのもち・福岡

市は、花づくりを通じて、人のつながりを深めて心を豊かにし、まちの魅力や価値を高めるために、花によるまちづくり「一人一花運動」に取り組んでいます。

### パートナー花壇に登録しませんか

区は、「パートナー花壇」に登録する個人宅や学校、店舗、企業などを募集しています。通りに面しているなど多くの人が見ることのできる場所にある花壇が対象で、誰でも申請できます。現在、区内では70以上の個人・団体が登録しています。



### 登録特典

パートナー花壇に登録すると、次の特典が受けられます。

- ▷対象店舗で花苗・園芸用品を購入する際の割引
- ▷オリジナルプレートの配布
- ▷育てた花の写真や花壇を一人一花のホームページ(「福岡市南区一人一花」で検索)などで紹介
- ▷一人一花運動に関する「お役立ち情報」をメールで配信



スマホはこちらから

### 一人一花運動に取り組んでみませんか

来年3月22日(日)～26日(木)に、花をテーマとした国際イベント「フクオカフラワーショー」が開催されます。今年3月には、そのプレイベントが開催され、市内で一人一花運動が広がっています。皆さんもパートナー花壇への登録などを通して、一緒に盛り上げていきましょう。



区企画振興課 ☎559-5016 F559-5014

## 5/3(土・祝) 博多どんたく 南区演舞台 4日(日・祝)

西鉄大橋駅西口広場に設置されたステージで、2日間にわたって地域のサークルなど40を超える個人・団体が、演奏や歌、ダンスなどを披露します。



昨年の演舞台

5月3日(土・祝)は、福岡南民舞協会による祝舞や南消防団伝統技術会のまとい・太鼓の演技で南区演舞台が始まります。4日(日・祝)のフィナーレでは、誰でも参加できる「総踊り」を開催します。ぜひご来場ください。

開▷3日=午前10時30分～午後5時▷4日=午前11時～午後5時 ※プログラムの時間は前後する場合があります。区企画振興課 ☎559-5064 F559-5014

出演する団体やプログラムなどの詳細は、区ホームページ(「南区どんたく」で検索)をご確認ください。 スマホはこちらから



スマホはこちらから

## 65歳から始めるシニアの健活部 ～フレイルを予防しよう～

加齢などで心身の活力が低下し、要介護になりやすい状態である「フレイル」の予防について学びませんか。



開6月2日(月)、9日(月)、16日(月)、30日(月) (全4回) 午後1時30分～3時30分 中村病院(老司三丁目) 区地域保健福祉課 ☎559-5133 F559-5135 医師から運動制限を受けていない65歳以上の人で、全回参加でき、介護保険サービスを利用していない人 抽選25人程度 無料 5月9日(金)までに、電話またはファクス(本紙14面の応募事項を記載)、区ホームページ(「福岡市南区フレイル予防」で検索)で申し込み



スマホはこちらから

## アニサキス食中毒が多数発生しています

アニサキスが寄生した魚介類を生で食べると、激しい腹痛や嘔吐(おうと)を引き起こすことがあります。アニサキスは、長さ2～3cm、幅は0.5～1mmくらいで、白色の少し太い糸のように見えます。



生で魚介類を食べるときは、次のことに注意しましょう。  
▷新鮮な魚を選び、速やかに内臓を取り除く。  
▷目視で確認して、アニサキスを除去する。  
▷「生食用(刺身用)」の表示がないものは生で食べない。

区南衛生課 ☎559-5162 F559-5159

## 南消防少年団員を募集しています

南消防少年団は、防災に関する知識や技術、責任感や協調性を身に付けるために活動しています=写真。消火訓練や施設見学、消防出初(でぞめ)式等の行事参加などを行っています。入団費用など詳細は、下記問い合わせ先へお問い合わせください。



区南消防署予防課 ☎541-0219 F552-8148 区内の小学校に通う4～6年生(性別は問いません)

## 地域をみんなで守るための 避難所運営ワークショップ

区は、地域住民によって避難所運営が円滑にできるように「避難所運営ワークショップ」を実施し、校区の特性に合った「避難所運営マニュアル」の作成やマニュアルに基づいた訓練の支援を行っています。



●宮竹校区の取り組み 宮竹校区は、震度5強以上の地震発生を想定したマニュアルを作成しました。



昨年1月以降6回にわたり行われ、男女協や体育振興会、消防団など各種団体が意見を出し合いました。会議には、同校区自主防災組織をはじめ、公民館や消防団、地域住民が参加し、災害に対する備えの重要性や避難所の運営方法などについて話し合いました。

●同校区自主防災組織会長の宮田潤さんの話 災害時は、地域住民が協力し合う「共助」が大切です。日頃からあいさつや世間話などをして、周りの人とコミュニケーションを取ることが非常時にも生かされます。2月に各家庭へ配布したマニュアルをきっかけに、家族などと防災について改めて考えてもらえればと思います。

区総務課 ☎559-5063 F561-2130

